

平成30年1月22日
愛媛大学

愛媛大学社会共創学部 「プロジェクト基礎演習」の成果発表会を開催

愛媛大学社会共創学部では、フィールドワークを本学部のコア科目と位置付け、大学と地域ステークホルダーが一体となった、文系・理系の多様な視点による実践的教育を目指しています。このたび本学部2年次生対象の発展的なフィールドワーク「プロジェクト基礎演習」を実施し、地域・組織等におけるプロジェクトにチームで取り組み、プロジェクトを企画としてまとめ、成果発表会を開催いたします。

つきましては、是非取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：平成30年1月31日（水）14：30～16：00
場 所：愛媛大学城北キャンパス 共通講義棟B 1F CRI-1
プログラム：14：30～14：35 趣旨説明
14：35～15：15 ポスター発表
15：15～16：00 ワークショップ
駐 車 場：無（公共交通機関をご利用ください）

※伊予鉄道市内電車環状線「赤十字病院前」下車、北へ徒歩3分

※報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門守衛室で手続を行い、来客用駐車場を利用してください。

※送付資料2枚（本紙を含む）

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科
教授 松村 暢彦(まつむら のぶひこ)
TEL：089-927-9831

愛媛大学社会共創学部「プロジェクト基礎演習」の成果発表会を開催

■概要

愛媛大学社会共創学部では、フィールドワークを本学部のコア科目と位置付け、大学と地域ステークホルダーが一体となった、文系・理系の多様な視点による実践的教育を目指しています。1年次から2年次前学期に「フィールド基礎実習」「フィールド実習」（協働トライアル/協働企画）を実施します。これらの授業科目は、文系・理系から入学した学生が、学科の枠を越えてチームラーニングを行うことが特徴です。2年次後学期以降には、専門性に深化した「プロジェクト基礎演習」「プロジェクト実践演習」「プロジェクト応用演習」を設け、チームラーニングを基調とした、より発展的なフィールドワーク（協働生産/協働提供）により実践力に磨きをかけていきます。

この度、プロジェクト基礎演習の成果を環境デザイン学科2年生（35名）が発表します。

プロジェクト基礎演習は、地域のステークホルダーとのディスカッションやフィールド調査を行う能力を生かして、地域・組織等におけるプロジェクトにチームで取り組み、プロジェクトを企画としてまとめます。チームは環境デザイン学科の教員1名に3～4名の学生から構成され、チーム毎に2017年10月から2018年1月まで4ヶ月間取り組んできました。

今回、発表するプロジェクトテーマとして、「石手川ダムの魅力化プロジェクト～ダム×遊び＝非日常～」、「移住者と地域をつなぐデザインを考える（八幡浜プロジェクト）」、「西予市の地域づくり事業の活動調査」、「愛媛県内の新しい再生可能エネルギーシステムの実施可能性」、「土地利用が流域の生物環境に与える影響の解析」、「無住化集落から人と土地との関係を考える」など11テーマをポスターにて発表します。

ポスター発表の後は、ワークショップ形式でプロジェクト基礎演習のどのような経験から何を学ぶことができたのか等について話し合います。こうした取り組みを通して、学生が自分自身の学び経験を内省化し、次の実践につなげることを狙っています。

■開催日時

平成30年1月31日（水）14：30～16：00

■開催場所

愛媛大学城北キャンパス 共通講義棟B 1F CRI-1

■プログラム

14：30～14：35 趣旨説明

14：35～15：15 ポスター発表（11グループが成果をポスターにして参加者に説明する。）

15：15～16：00 ワークショップ（グループに分かれて、「今日の発表会でどのような経験をして（刺激を受けて）、何を学んだか？」「プロジェクト基礎演習の全体で、自分がどのような経験をしたことで、何を学ぶことができたのか？」等について意見を出し合い、共有する。）

■問い合わせ先

愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 学科長 教授 まつむら のぶひこ
松村 暢彦
TEL：089-927-9831（研究室）